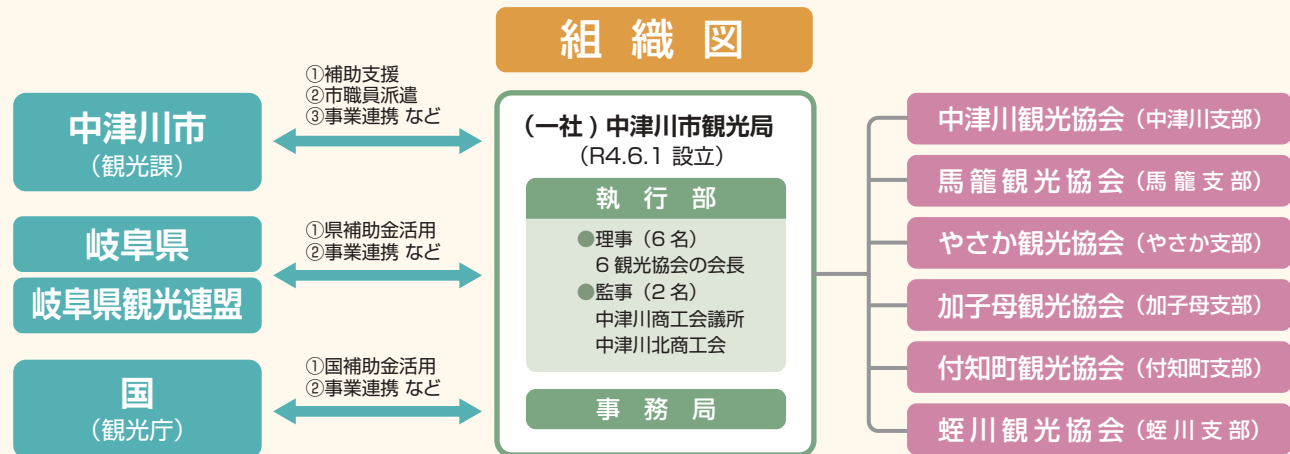




苗木城跡
Naegi Castle Ruins



◎当局の令和6年度取り組み内容を一部ご紹介

国内外へのプロモーション

Instagramを中心にSNSを活用した情報発信

Instagramの他にFacebook、YouTube、X(旧Twitter)、LINEなど、多様なSNSを積極的に活用し、イベントやグルメ、観光地などの観光情報発信をしています。



栗きんとんをフックとしたプロモーション

知名度が非常に高い「中津川栗きんとん」のブランド価値を活かし誘客プロモーションを実施しています。

【観光物産展の実施状況】

愛知県名古屋市(名古屋城)、岐阜県岐阜市(岐阜県庁)、東京都千代田区(東京駅)、大阪府箕面市(彩都やまもり)など



マーケティング

観光客向けの中津川市観光アンケートや、市民向けの住民観光アンケートに加え、宿泊施設様にご協力いただき収集する宿泊統計調査などを実施しています。収集したデータを調査・分析するとともに、その結果を基に戦略的な事業に繋げています。

お知らせ

★(一社)中津川市観光局が候補DMO(観光地域づくり法人)*に登録されました

当局は、令和6年3月29日付で観光庁より候補DMOに登録されました。中津川市の観光地づくりを推進する組織として、観光に携わる多様な関係者の方々と連携し、今後もマーケティングに基づく戦略を着実に実行してまいります。

※観光地域づくり法人は、地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに地域への誇りと愛着を醸成する地域経営の視点に立った観光地域づくりの司令塔として、多様な関係者と協働しながら、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略を策定するとともに、戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人です(観光庁HPから引用)。

行っ得なかつがわ キャンペーンの実施



市内周遊の促進

10/11から12/1の秋の観光シーズンに、市外からの観光客を対象に、苗木城跡とプラス1か所の合計2か所を巡ることで、市内で利用可能な“ぎふ旅コイン”をプレゼントするキャンペーンを実施しました。

本事業は、市の魅力を知っていただくことと、滞在時間と消費の向上を図ることを目的に行い、約1,300人を超える方にご参加いただきました。

市内受入環境整備

付知峡オーバーツーリズム対策

地域住民の方々の日常生活に大きな支障が出るほど、観光シーズンには大渋滞が発生しています。これを受け、観光客が来訪される旅前に、付知峡の駐車場の状況がリアルタイムに確認できるようLIVEカメラを設置し、混雑状況の可視化を図りました。



(一社)中津川市観光局とは？

- 中津川市内には、6つの観光協会(中津川観光協会、馬籠観光協会、やさか観光協会、加子母観光協会、付知町観光協会、蛭川観光協会)があり、中津川市観光局の設立以前は、各観光協会が地域の観光振興を担っていました。
- しかし、中津川市として観光力を高めるためには、観光客のニーズを的確に捉え、戦略をもって全市的にプロモーションをしていく必要があること、また、今後開業を控えるリニア中央新幹線などを見据え、各観光協会が一致団結し、行政とともに観光振興を推進し、「**持続可能な観光地づくり**」と「**観光産業の確立**」を目的に、令和4年6月1日に中津川市観光局を設立しました。
- ただし、各観光協会はそのまま存続し、地域の観光振興を図りつつ、中津川市観光局が対外的に全市のプロモーションを実施していきます。

なかつがわ観光通信とは？

- 中津川市の観光を推進するには、市民一人ひとりのご理解とご協力、地域全体で受け入れる(おもてなし)体制が必要となります。
- しかし、昨年6月に行った観光住民アンケートでは、中津川市の観光の状況や取り組みを知らないとの回答が半数以上ありました。そこで、本観光通信を年2回程度発行し、まずは、中津川市の観光の現状や取り組み内容をお伝えすることで、市民の皆さんが観光に対する意識を少しでも高めていただき、オール中津川で観光による持続可能なまちづくりを推進していきたいと考えています。



発行

一般社団法人 中津川市観光局
TEL 0573-67-7400 FAX 0573-67-7477
mail: info@nakatsugawa-kankou.com

Instagram
@VISIT_NAKATSUGAWA



Official Website
https://nakatsugawa-kankou.com/



中津川市観光局 検索



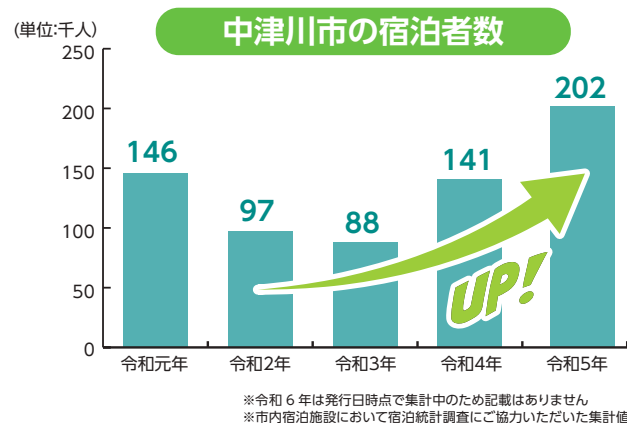
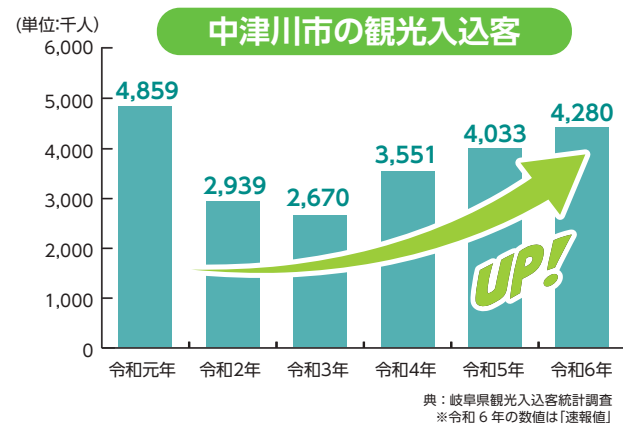
観光客

中津川市民

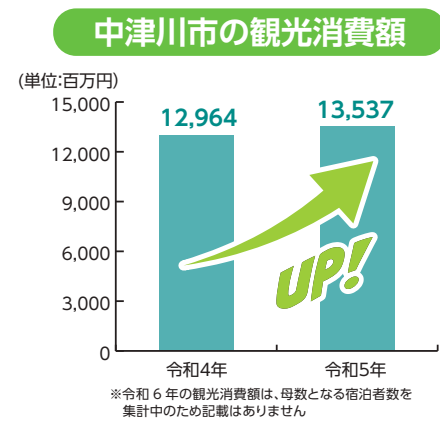
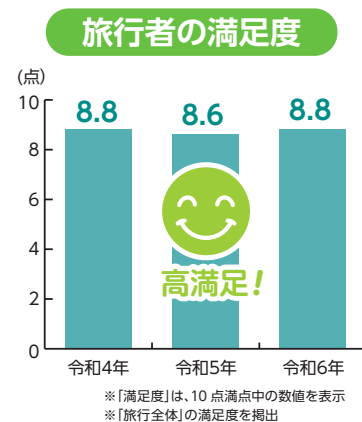
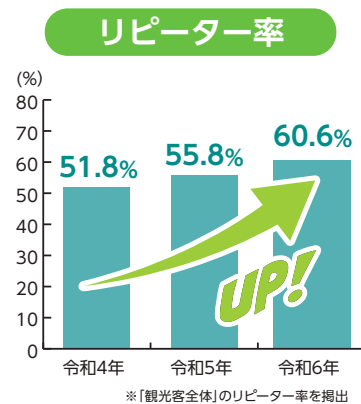


中津川市では、来訪された観光客の方々への中津川市観光アンケートや宿泊統計調査など、様々なアンケートデータ等を収集し、調査・分析を行っています。
調査の目的は、観光客の属性(年齢層、性別、居住地など)、嗜好や行動パターン等を把握し、効果的な観光誘客の取り組みやプロモーションに活用するためです。
下記のグラフでは、統計調査と観光アンケートの結果から、主な項目についてお伝えします。

◎統計調査の結果



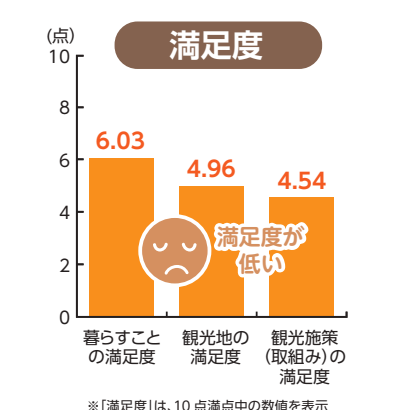
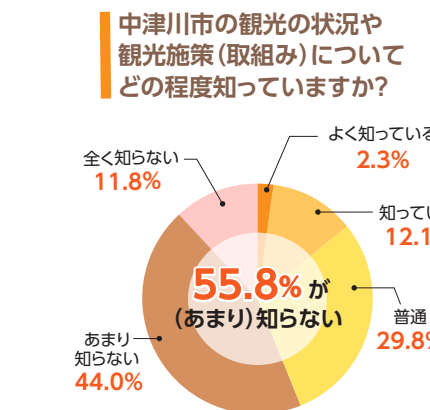
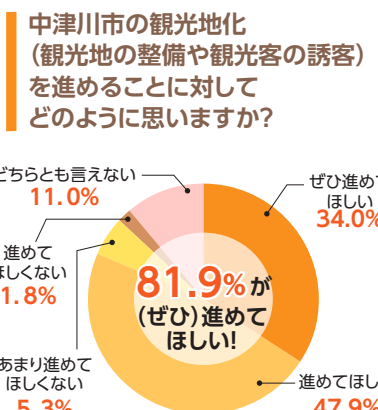
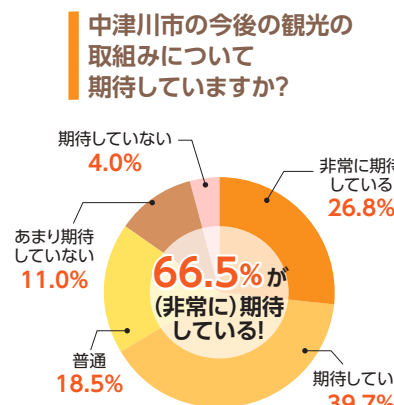
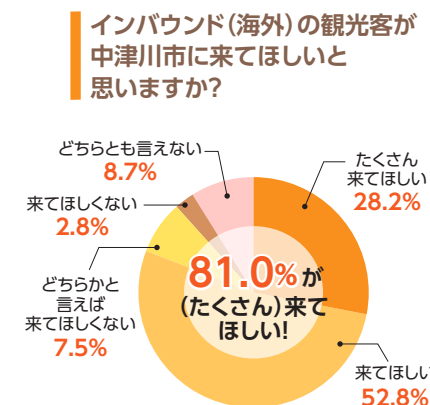
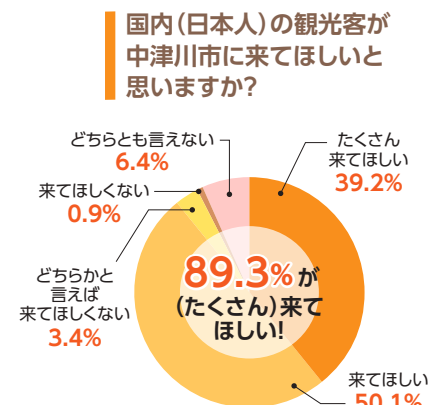
◎アンケート調査の結果



アンケート分析(結果)

- 中津川市の観光入込客数は、年間400万人を超えており県内6番目の観光客が訪れるまちです。令和5年にはコロナ禍前の約8割まで観光入込客数が回復し、また、同年には**宿泊者数が過去最高となる20万人泊を記録**しました。特に、インバウンド(外国人)の宿泊者数(R4: 3千人→R5: 38千人)が非常に伸びています。
- リピーター率は、全体では60.6%ですが、**中京圏からのリピーターは71.8%と非常に高く**、全体の伸びとしては年々割合が増加しています。
- 満足度は、「観光地・宿泊・移動・土産・食・旅行全体」の6項目の満足度を収集しています。グラフでは、「旅行全体」の満足度を掲出しており、非常に高い結果となりました。特に、「**観光地・宿泊**」の満足度が高い一方で、車観光がメインとなる本市は、「移動」の満足度が低い状況です。
- 観光消費額は、令和5年には約135億円と、全体額としては伸びていますが、**一人当たりの観光消費額は減少**(R4: 5,881円→R5: 5,420円)しており、**誘客からいかに消費へ繋げるかが課題**となっています。

観光地域づくりを進める上では、地域の受入れる体制など、市民一人ひとりのご理解とご協力が必要不可欠です。
これまで、市民の皆さんが中津川市の観光に対してどのような思いをお持ちなのか把握が出来ていないこともあり、令和6年6月14日から7月31日までの間で「中津川市住民観光アンケート」を実施させていただきました。
その結果について一部をご紹介します。なお、詳細なデータにつきましては、中津川市観光局ホームページに掲載をしていますのでご覧ください。(※アンケート回答総数 2,046名)



アンケート分析(結果)

- アンケート結果からは、市民の皆さんが「**観光**」に対する**期待や興味・関心が非常に高い**ということが伺えました。しかし、「中津川市の観光の状況や観光施策(取組み)についてどの程度知っていますか」の問いに対しては、55.8%の方が“(あまり)知らない”という結果となり、**市民の皆さんに取組み内容等をしっかりと伝えが出来ていない**ことが分かりました。
- さらに、満足度については、どの項目においても非常に低い結果であり、逆に観光客から収集するアンケートでは、高い満足度が得られています。**「観光客=満足度が高い」、「市民=満足度が低い」**という結果は、観光地づくりにおいては**非常に危機的な状況**にあると捉えています。
中津川市における取り組み効果を検証するため、「住民観光アンケート」は継続的に行っていきたいと考えていますので、観光推進へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。